



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.33
令和5年 9月27日
文責：校長 酒井 健

◇運動会に向けて、子どもたちの本気度がすごいです！

26日(火)の3校時、校庭で運動会全体練習が行われました。全校生が校庭に集まり、開会式、応援合戦、閉会式などの練習に取り組みました。開会式の練習が始まると、シーンと校庭が静かになり、真剣に話を聞いている姿が見られました。誰一人、話をすることもなく、姿勢を正している子どもたち。凜とした空気が流れていました。子どもたちの本気度が伝わってきます。本当に立派です。

30日(土)の大運動会では、競技だけではなく、開会式・閉会式の子どもたちの立派な姿もご覧ください。



◇低学年の子どもたちが鑑賞教室で音楽を楽しみました。

9月22日(金)に、郡山交響楽団の皆様がおいでになり、1年生、2年生の子どもたちに、素敵な音楽をプレゼントしてくださいました。郡山交響楽団のメンバーによる鑑賞教室は、今年度3回目となります。1回目が中学年、2回目が高学年、そして、今回は低学年の子どもたちへの鑑賞教室でした。

楽器紹介では、それぞれの楽器の音色を聴き比べたり、楽器の大きさを比べたりすることもできました。コントラバス奏者の方は実は橋小学校の卒業生、コントラバスの紹介では、橋小学校の校歌を演奏してくださいました。音楽に合わせて自然と歌い出す子どもたち……。目と耳と心で音楽を感じ取ることができた鑑賞教室でした。



◇橋小学校のスタッフ紹介 Part2

今回は、橋小学校の学校司書さんを紹介します。学校司書さんは、図書室の環境整備、本の貸し出し、在庫書物の確認・整理、図書だよりの発行、読み聞かせの計画・運営・・・など、たくさんのお仕事をしていただいています。図書委員会の子どもたちへの指導も熱心に行っています。

子どもたちが読書大好き！！になってほしいという想いで、橋小学校の図書環境の充実に努めていただいています。ありがとうございます。



校長のひとりごと

社会人として新たな一歩を踏み出す若者には、当然、様々な研修の機会があります。いくつかの企業の研修内容を見てみると、必ず入っているのが「挨拶などの基本的マナーの徹底」です。

挨拶は、人と人をつなぐ重要なアイテムです。さわやかな挨拶＝その後の人間関係の構築といっても過言ではありません。この社会人としての基本的マナーは、社会人になってから身に付けばいいのでしょうか。私は、小学校の今、身に付けてほしいと考えています。「おはようございます」「こんにちは」「いってきます」「ただいま」「いただきます」「ごちそうさまでした」そして「ありがとう」「ごめんなさい」。橋小学校の子どもたちが、10年後、15年後、社会人となった時、研修を受けなくても、さわやかな挨拶を、笑顔でできる人になってほしい・・・そう願っています。

だから『今』が大切なんですね。

